

学会ニュース

(No. 59 / 2021.04)

事務所 〒162-0808 東京都新宿区天神町 78 TEL&FAX 03-3267-0200
学会公式サイト <https://www.keiei-gakkai.jp/> E-Mail jaba@keiei-gakkai.jp

日本経営学会第95回大会予告.....	1	経営関連学会協議会からのお知らせ.....	3
日本経営学会第96回大会の開催校について.....	2	日本経営学会第95回大会報告等のご案内.....	4
メーリングリスト【JABA-ML】登録・更新のお願い...	2	年会費の納入方法について.....	5
会員書籍紹介の募集.....	3	事務連絡事項.....	5
機関誌編集委員会からのお知らせ.....	3		

日本経営学会第95回大会予告 2021年9月1日(水)～2021年9月4日(土) 於:オンライン開催

日本経営学会第95回大会は、2021年9月1日(水)から9月4日(土)(ただし9月1日は常任理事会・理事会・各種委員会のみ開催予定)の日程で開催されます。当初、同志社大学・今出川キャンパス(〒602-8580京都市上京区今出川通烏丸東入)での開催を予定しておりましたが、3月11日に開催された日本経営学会理事会において、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、オンラインでの大会開催が決定されました。会員の皆様にはご不便をおかけすることになりますが、どうかご理解いただきますようお願い申し上げます。

さて、今大会の統一論題のテーマは、「日本企業再生の課題」です。ご承知の通り、日本経済・日本企業は長期的な停滞傾向から抜け出せない状態にあります。1990年代から始まった「失われた20年」は、今では「失われた30年」に引き継がれてしまっています。日本の就業者時間あたり生産性(時間あたりGDP産出額)が、主要先進7カ国の中で最下位という状況が長く続いていること、多くの国際比較調査が、日本の会社員の働く意欲・組織貢献意欲(モチベーションないしエンゲージメント)が著しく低下していることを明らかにしていること、1990年代以降に日本企業が取り組んできた経営改革が、十分な活力ある企業経営をもたらさなかったという事実など、停滞を示す症状は幾つもあります。私たちは、学会として、この状況から脱却する方向性を探究しなければならないと考えています。

サブテーマにつきましては、①「決められない、変わらない組織からの脱却」、②「グローバル化の新展開と企業経営の未来」、③「フィロソフィー経営の可能性」を設定しております。すでに述べたように日本経済・日本企業は長期的な停滞傾向から抜け出せない状態にありますが、幸いなことに新しい方向性を示唆する事例は存在しており、一部の日本企業の取り組みやアメリカ企業の先進的経営動向の中に経営革新の新しい芽を見出すことができます。今大会では、それらを具体的に取り上げ、サブテーマでの報告・討論を通じて、日本企業再生の方向性を考察することが期待されています。

なお、従来通り、プログラムには自由論題、院生セッション、ワークショップも含まれる予定です(運営の都合上、自由論題、院生セッションの報告・討論時間は、昨年度同様、同一とさせていただきます)。詳細はこの学会ニュースの「第95回大会における報告等のご案内」に記載しております。

多くの会員の皆様のご参加を賜りますよう心よりお願い申し上げます

(第95回大会プログラム委員長 今西宏次)

日本経営学会第95回全国大会は2021年9月1日(水)～9月4日(土)の日程(9月1日は理事会等の開催のみ)で、同志社大学を主催校として開催されます。ただし現状では、ワクチン接種が始まったとはいえCOVID-19の世界的パンデミック状況は未だ終息の気配を見せず、各種変異株の発生とその感染拡大もあり、通常形式での全国大会開催は困難と判断せざるを得ません。そのため、昨年の第94回大会に引き続いて、第95回大会もオンライン開催とすることを日本経営学会理事会でご承認頂きました。またこれに伴い、今大会も大会参加費無料で開催することになりました。

オンラインによる全国大会開催は、通常形式の全国大会と比較すれば対面による様々な利点を欠くという面がありますが、他方で学会参加が容易であり参加者が増加するという無視できないメリットもあります。主催校としては、学会発表関連アーカイブの期限付き公開など、オンラインの利点を追求するとともに、通信システムの安定提供および分かり易い運営等に努力する所存です。

オンライン関係以外の新規の取り組みとして、今大会に向けて、昨年秋からプログラム委員会と連携を取り、統一論題サブテーマごとに報告者・討論者・司会者とプログラム委員を交えた事前研究会を繰り返すことで、統一テーマ「日本企業の再生の課題」にそれぞれのサブテーマから議論を深めるという、これまでにない新しい取り組みを進めています。日本企業の再生に何が必要とされているのか、なぜそれが必要と言えるのか、それによって現状の日本の経営の何が変わっていくべきなのか、これらの重要な学問的課題の解明に第95回全国大会統一論題が少しでも貢献できるように努めて参ります。

CFP報告者の募集、大会参加登録等のご案内、プログラムの詳細等は、随時、学会ホームページ等でお知らせします。

最後になりますが、本年は同志社大学商学部開設から100年目にあたります。記念すべき年に全国大会を開催できることに御礼申し上げます。

日本経営学会第96回大会の開催校について

日本経営学会第96回大会は、2022年9月1日から4日に明治大学(駿河台キャンパス 〒101-8301 東京都千代田区神田駿河台1-1)にて開催する予定です。大会は従来どおり3日間(9月2日～4日)とし、大会前日(9月1日)には常任理事会・理事会・各種委員会を開催します。第96回大会プログラム委員会は、坂野友昭、風間信隆、菊澤研宗、國島弘行、木村有里、牛丸元の各委員により構成されています。2020年12月から2021年3月にかけて4回にわたり、Zoomを利用してプログラム委員会を開催し、統一論題テーマの検討を行いました。

その結果、第96回大会の統一論題は、「資本主義の再構築と企業経営」とすることを理事会に提案し、お認めいただきました。後日、このようなテーマにした趣旨やサブテーマについて、学会ニュースや学会ホームページを通じてお知らせいたします。第96回大会においては、COVID-19の収束が未だ見通せない状況にあることを考慮し、報告者の募集については、第94回大会までに行われていたように、部会推薦を中心に行う予定です。ワークショップ、自由論題報告などにおいても、より多くの会員の皆様に関心を持って参加いただけるようなプログラムとなるように準備をしたいと考えております。

明治大学は、本年2021年、大学創設140周年を迎え、第96回大会の翌年となる2023年に経営学部は創設60周年となります。第96回大会が明治大学としても一つの節目の会となるよう、大会の実際の運営に当たっては、商学部、経営学部にも所属する会員を中心に誠心誠意、対応させていただきます。

(第96回大会実行委員長 明治大学 出見世信之)

日本経営学会メーリングリスト【JABA-ML】登録のお願い

現在、日本経営学会メーリングリスト(JABA-ML)を用いて、学会ニュースや部会開催情報などを配信しております。昨年度は新型コロナウイルスの影響による部会例会の中止・延期などに関する重要な連絡手段となりました。まだメーリングリストにご登録いただけていない会員各位には、ぜひ学会ホームページよりご登録いただきますようお願いいたします。なお、JABA-MLについては、2021年4月末にシステムの切り替え作業を行います。改めてご登録いただく必要はありませんが、新年度にご所属の変更予定がある場合や、ご登録されているメールアドレスの変更を希望される場合は、早めに学会ホームページの「変更申請」よりご連絡をお願いいたします。引き続きJABA-MLによる学会情報の適時・的確な発信にご協力を賜りますよう、よろしく願いいたします。

(広報担当常任理事 平野恭平)

日本経営学会ホームページでの会員書籍紹介の募集

学会ホームページでは、書籍の編著者である会員ご本人からの希望に基づいて、出版後1年以内の書籍の紹介を掲載することになりました。書籍紹介を希望される会員におかれましては、編著者名、書籍名、出版社、発売日、ISBN、定価（税抜）、必要があれば200字程度の紹介文を学会事務所までメールにてお送り下さい。掲載期間は、当面は掲載後1年間とします。なお、紹介文に不適切な表現がある場合には、修正をお願いする場合や掲載をお断りする場合があります。学会ホームページの充実にご協力賜りますよう、よろしくお願いいたします。

（広報担当常任理事 平野恭平）

機関誌編集委員会からのお知らせ

『日本経営学会誌』第46号は、経営学論集第91集として2021年5月に刊行予定です。第47号は、投稿論文（査読付き）8本（うち1本は英語論文）、書評3本（うち2本は日本経営学会賞（著書部門）受賞作）を掲載し、2021年7月に刊行予定です。投稿者、査読者、編集委員の皆様には、学会誌編集業務にご協力いただき感謝申し上げます。

2021年3月末時点での機関誌編集状況を報告しておきます。投稿論文については、2019年29本の投稿があり8本が査読を通過し採択されました。採択率は27.6%で平均審査日数は123日でした。2020年は33本の投稿があり、9本が査読を通過し採択されました。採択率は27.3%で平均審査日数は117日でした。2021年3月末時点で採択された論文が2本、審査中の論文が13本となっていますので、後、論文3本が採択されれば、第48号の刊行に取り掛かる予定です。

なお、投稿論文は、投稿規定および執筆要領に適合した論文になっているか、受付時に原稿チェックを行っています。不備があれば修正のうえ再提出していただくことになります。このため、学会ホームページに掲載している投稿規定および執筆要領を熟読のうえ、原稿執筆を行ってください。

『日本経営学会誌』では、投稿締切日を設けず、常時、意欲的な投稿論文を受け付けております。若手研究者に限らず、すべての会員の皆様の研究成果発表の場として学会誌をご活用いただきますようお願い申し上げます。

（機関誌編集委員会委員長 井上善海）

経営関連学会協議会からのお知らせ

前回の学会ニュースでお伝えした以降に開催された経営関連学会協議会公開シンポジウムについて、以下のとおりご報告申し上げます。

2020年12月5日（土）公開シンポジウム「SDGs時代のESG経営と統合報告の展望」

講師・討論者：伊藤和憲・柳良平・今野愛美・橋爪麻紀子（敬称略）

2021年3月13日（土）公開講演会

「イノベーションの社会実装：プラチナ社会の実現を目指して～コロナ禍を奇貨として未来へ向かおう～」

講師：小宮山宏三菱総合研究所理事長、プラチナ構想ネットワーク会長

また、2021年2月7日から20日までの期間において、郵送方式で役員選挙が行われました。この選挙結果ならびに新役員について3月13日に開催されたみなし理事会で報告され、当学会選出の上林憲雄が第6期理事長に選出されて4月1日より就任いたしました。また、3月13日には評議員会も開催され、役員選挙の結果について報告されました。評議員会ではこれに加え2020年度の活動報告、4月より日本ビジネス実務学会が加盟すること等も報告されました。

経営関連学会協議会のHPにてニューズレターやジャーナルの最新版も公開されておりますので、こちらもご覧いただければ幸いです。

（経営関連学会協議会評議員 上林憲雄 松田 健）

日本経営学会第95回大会報告等のご案内

自由論題報告者をCFP方式で募集します

各部会推薦により自由論題報告者を決定する方式とは別に、各会員の自発的応募によりプログラム委員会が自由論題報告者を審査選考する方式を採用しています（いわゆるコールフォーペーパー：CFP方式です）。とくに大学院生会員に対して報告機会を拡充することを意図しております。ふるってご応募下さい。第94回大会に引き続き英語セッションを設けませんが、英語による報告は受け付けていますので応募フォームの使用言語において「英語」を選択してください。

〔募集要領〕

- 1) 設定報告者数 大学院生会員 15名程度。
それ以外の会員 20名程度。
合計 35名程度を目安とする。
- 2) 報告討論時間 報告 25分＋質疑 15分＝40分（会員種別によらず同じ報告討論時間）
- 3) 応募締切り 2021年5月15日（土）
- 4) 応募申込方法
 - * 報告申込時点で全員が会員であることが必要です。
 - * 学会ホームページにリンクのある Google フォームから応募
 - ① 報告者のお名前、② ご所属、③ メールアドレス、④ 職位、⑤ 報告タイトル、⑥ 報告要旨（問題意識・論点・視点・主たる知見等、1,200文字以内で作成し、word か PDF 形式でアップロード）、⑦ 使用言語（日本語・英語：英語を使用するセッションを自由論題報告の時間帯に設けます）
- 5) 諾否審査の通知
諾否審査の通知については、プログラム委員会にて審査・選考し、5月末日までに決定し、メールにて通知致します。なお、執筆要項は、諾否審査の後、お知らせいたします。
- 6) 報告要旨集原稿の締切りと提出方法
 - ① 締切り
2021年7月10日（土）必着
 - ② 提出方法
報告要旨集原稿は、Google フォーム（URL は大会事務局より 5月末日までにお送りします）にご提出お願いいたします。許諾の通知から原稿提出の締切りまで極めて短期間ですので、その点をあらかじめご理解いただき応募下さい。
- 7) お問い合わせ先
第95回大会プログラム委員会事務局（jaba2021@mail.doshisha.ac.jp）

ワークショップの報告者を募集します

- 1) 設定件数 2件程度
- 2) 応募締切り 2021年5月15日（土）
- 3) 応募申込方法
 - * 学会ホームページにリンクのある Google フォームから応募
 - ① 報告者のお名前、② ご所属、③ メールアドレス、④ 職位、⑤ 報告タイトル、⑥ 報告要旨（問題意識・論点・視点・主たる知見等、1,200文字以内で作成し、word か PDF 形式でアップロード）、⑦ 使用言語（日本語・英語）
- 4) 諾否審査の通知
諾否審査の通知については、プログラム委員会にて審査・選考し、5月末日までに決定し、メールにて通知致します。なお、執筆要項は、諾否審査の後、お知らせ致します。
- 5) 報告要旨集原稿の締切りと提出方法
 - ① 締切り
2021年7月10日（土）必着

②提出方法

報告要旨集原稿は、Google フォーム (URL は大会事務局より 5 月末日までにお送りします) にご提出お願いいたします。許諾の通知から原稿提出の締切りまで極めて短期間ですので、その点をあらかじめご理解いただきご応募下さい。

6) お問い合わせ先

第 95 回大会プログラム委員会事務局 (jaba2021@mail.doshisha.ac.jp)

ペーパー展示会の参加を募集します

論文やワーキング・ペーパーによる大会参加を募集します。会員が事前にホームページに掲示希望の届けをすれば、掲示することができます。ただし、設定件数に制限はありませんがホームページのレイアウトの制約や、アップロードの作業の都合もありますので、希望者は 2021 年 7 月 31 日までに、学会ホームページにリンクのある Google フォームから応募してください。お問い合わせ先は下記第 95 回大会プログラム委員会事務局までお願いします。

各種申込先・問合せ先

日本経営学会第 95 回 (2021 年) 大会プログラム委員会

委員長：今西宏次

委員：池内秀己、浦野倫平、太田原準、鈴木良始、三戸 浩、森田雅也

専用メール・アドレス：jaba2021@mail.doshisha.ac.jp

年会費の納入方法について

年会費の納入方法は下記がご利用いただけます。

納入種別	手数料負担	
払込取扱票	学会	学会発行の赤色払込取扱票にて郵便局から払込
請求書払い	振込人	会員所属機関経理などによる振込 振込人名が所属機関となる場合は必ずご連絡ください
銀行振込	振込人	金融機関 ATM、インターネットバンキング等 ゆうちょ銀行口座には海外からの振込ができませんのでご注意ください
PayPal (ペイパル) 決済	学会	決済代行サービスの利用 (カード情報は学会でお預かりいたしません) クレジットカード決済、自動継続払い対応

〔振込先口座〕 ゆうちょ銀行 店番〇一九 (ゼロイチキユウ) 当座 0075175

この度、クレジットカード決済に加え、自動継続払いに対応いたしました (PayPal ご利用の場合)。年度ごとのお手続きが不要になり決済手数料のご負担もありませんので、ぜひご利用ください。ご希望の会員は学会事務局までメールにてご連絡ください。

事務連絡事項

【会員情報の変更について】

所属機関や自宅住所、メールアドレスなど会員情報に変更がある場合には、学会ホームページの「変更申請」よりご連絡ください。特にご所属変更後に学会誌がお届けできなくなってしまう事が多くありますので早めのお手続きをお願いいたします。

【特別会員等の申請について】

特別会員、名誉会員、特別名誉会員へ会員種別の変更を希望される方は、ホームページにて詳細をご確認いただき、「変更申請」よりお手続きください。新たな会員種別は翌年度から適用されます。

【日本経営学会ホームページのご案内】

学会 HP ではあらゆる情報（大会案内、各部会例会案内、入会案内、各種申請、学会ニュース、会員書籍紹介など）を掲載しております。年 2 回発行の学会ニュースではカバーできない急ぎの事項も随時掲載いたしますので、折にふれてご確認いただければ幸いです。

【常時 SSL 化に伴う URL 変更のお知らせ】

より安全にホームページをご利用いただくためのセキュリティ対応として、すべてのページで常時 SSL 化（通信の暗号化）を実施いたしました。これに伴い、「http」の後に「s」がついた「https」ではじまる URL へ変更になりました。（<https://keiei-gakkai.jp/>）従来の URL でアクセスいただいても自動で切替えますのでブックマークなどはそのままご利用いただけます。

〒162-0808 東京都新宿区天神町 78
日本経営学会事務所
担当 村上真紀
03-3267-0200 jaba@keiei-gakkai.jp